■授業を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

改めて、地震って怖いなと思いました。
避難訓練は、いつ起こるか分かっているし、揺れないけど
急に地震が起きたら、すぐに机の中に入ることが出来ないん
じゃないかなと思いました。
私の家には、防災バックとかがないので用意をしようと思いま
す。
南海トラフ巨大地震など大きい地震は、体験したことはないの
で、少し怖いです。なので、出来るかぎりの対策ができるように
なりたいなと思いました。

■授業の内容や話を聞いて自分が考えたことなどをメモに残そう。

■授業を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

自分が想像している以上に建物が壊れていたり、小布さがあったりしたのでびっくりしました。

僕が大切だと思ったのは「若者にこの大震災のことを語り継ぐ、震災がきても大丈夫なように対策をする」ということです。なぜ28年前のことが今でも詳しく話されているのかというと、経験した人が若者に語り継いでいるからだと思います。なので、僕も若者に話しをして、28年前の出来事が忘れられないようにしたいです。

自分の身は守らないといけないので、対策をすることが大切だと思います。なので、自分の身の回りのことでも対策していきます。例えば、ベッドの下にスリッパを置く、非常食を置いくなどです。

■授業の内容や話を聞いて自分が考えたことなどをメモに残そう。

■授業を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

地震というものは様に何起こるかわからないから怖いなとあらためて思いました。
神戸新聞の記者さんのように地震直前まで仕事をふつうにしていたり、
私たちは体験していないから映像などをみながらもうすぐ起こるのになと思ったりするのに当時の人は何もしらずに日常生活を送っていることがふつうなのにふつうではないように思えてきました。1月18日の
新聞記事を読んで、お母さんを助けたかったのに自分が死にたくなくて、お母さんをおいて逃げてしまったことが後悔だという話で、
私だったら家族はおいていけないと思いました。でも、火事で、大地震でという恐怖の状況を考えると、その人のような判断になるかもと思いました。その時は後悔も何も考えられないし、自分のことでいっぱいだと思います。大事なことは1人でも生き残るということだと思いました。その人がお母さんを助けて、2人とも助かればいいけど2人ともなくなってしまうということもあると思います。
それだったらもっと後悔が残ると思うので、お母さんを助けられなかった分、地震でなくなってしまった人の分まで生きようと思うことが大事だと思いました。

■授業の内容や話を聞いて自分が考えたことなどをメモに残そう。

■授業を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

350人の人数はとても多いと思ってびっくりしました。
新聞をつくるのは大変だと思いました。
こうやって1.17の一色をドラマにしてるのはすごいと思しました。
実際、1.17の地震にあっていたら本当に小やいと思いました。
京都新聞～神戸新聞がきちんとやってくれてよかったと思います。
スライドの一番最後は実際にとった思っています。このドラマで、櫻井翔くん、田崎さんの2人とその他の人が出演されていてすごくびっくりしました。
もう1回 家にいきちんと 防災のたいさくをかんたんにみたいと思いました。(きちんと)
三好さん 最後じゅぎょうをしてくださってありがとうございました。

■授業の内容や話を聞いて自分が考えたことなどをメモに残そう。

■授業を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

阪神・淡路大震災が起こったとき私は生まれていませんでした。今日の授業でこの地震がどれほど大きな影響を及ぼしたのかよく分かりました。時間がたつにつれて地震の記憶がうすれたり、知らない人が増えたりすると思います。私はこの地震を忘れてしまってはいけないと思います。地震について正しい知識をもって次の世代に伝えていくことがとても大切だと感じました。亡くなった方のぶんも私達が生きていき、もし地震が起こったときどうするのかよく考える必要があると思います。家族とももう一度よく話し合ってこんな時はどうするのか、どこへ避難するのか確認しようと思います。家には地震の時の防災バッグがあるので再度確認します。この地震によってどれほど多くの人が亡くなられて、どれほど多くの人が悲しい思いをしたのかは経験していない私達は言葉で言いあらわせません。ご冥福をお祈りすると共に私達にできることを考えて行動するようにします。今日は本当にありがとうございました。

■授業の内容や話を聞いて自分が考えたことなどをメモに残そう。

■授業を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

何回聞いても災害とはこわいと感じました。まだ体験したことがないからという理由で災害を何とも思ってない自分が前までいたけどそんな考えはだめだと今回で身にしみて分かりました。これから南海トラフ地震やそれ以外にも色々な災害がくるだろうからそれのために日ごろからしっかりと準備していきたいです。

■授業の内容や話を聞いて自分が考えたことなどをメモに残そう。

■授業を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

今日、震災の授業をして最初に見たビデオであらためて阪神・淡路大震災の怖わさが分かりました。人が寝ている間にあんなに大きな地震がきたら大きなたなもたおれてきてしまって人がはさまって動けなくなってしまうなと思いました。

この授業で阪神・淡路大震災は都市直下型地震ということがわかりました。

都市直下型だから死者や負傷者が大かったり家屋被害がたくさんあったんだなと思いました。新聞の「大切なあなたに伝えたい言葉」のところは読んでいてすごく悲しかったです。たくさんの人が大切な人をなくして私も明日、地震があって家族や友達をなくしてしまったらどうしようかとすごくしんぱいです。だからいつ地震がきても大丈夫なように少しでも準備をしておきたいと思います。

今日は本当にありがとうございました。

■授業の内容や話を聞いて自分が考えたことなどをメモに残そう。

■授業を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

この地震では津波だけじゃなく火災もおきていたことを知った。たくさんの人も亡くなったし、家もたくさんつぶれたことを知った。いまの世代の人は生まれてないからその人たちに地震の話をして忘れないように受け継いでいかないといけないと思った。また自分も四の地震のことを忘れずに受け継いでいきたいです。今高校生や大学生がこの地震を伝えていこうとしているがすごいと思いました。自分も伝える側として伝えていけたらいいなと思いました。今日はこのことを伝えてくれてありがとうございました。

■授業の内容や話を聞いて自分が考えたことなどをメモに残そう。

■授業を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

地震が起きてから後悔しないように、しっかり準備して、しっかり動けるようにしたいなと思いました。地震が起こっても冷静に行動し、人が困っていたら助けられるように知識などをもっと身につけたいなと思いました。阪神・淡路大震災のような被害がとても大きく、危険な地震はこれから起きないでほしいけど、どうしても起きてしまう可能性があるのが残念だなと思いました。地震が起きないように努力するのは、難しいけど、起きてからの対策は、できるので、しっかり対策したいと思いました。今日どれだけ地震が危ないのか知れてよかったです。

■授業の内容や話を聞いて自分が考えたことなどをメモに残そう。

■授業を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

阪神淡路大震災でたくさんの人がけがをしたり、亡くなったりしたことが分かりました。高速道路が崩れたり、建物自体がたおれたりするくらい大きな地震だったことが分かりました。小学校のときに、この地震は朝早くだったけど、もう起きて、火を使って料理をしている家があってそのときに地震が起こってそれが原因になって火事が多くあったと聞いたことを思い出しました。新聞については、どんな大きな災害が起こっても新聞を作るために取材や撮影をして、世の中に震災のことを発信していると聞いて、情報を待っている人のために新聞を発行していることがすごいと思ったし、情報を聞いた人は、少しでも現在の状況を知ることができると思いました。これからいつ起こるか分からない震災にそなえて、色々な準備や対策をしておくことが大事だと思いました。

■授業の内容や話を聞いて自分が考えたことなどをメモに残そう。

■授業を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

授業の中でビデオを見て、昨日まで普通にすごしていたし、直前にも何もなかったのに急に起こって何があったか分からなかったと聞いて、そのくらい大きい地震だったんだと思いました。私は体験していないし今までも地震に合ったことはほとんどないので物が飛んでくるくらいの地震なんて想像が出来ないし、体験した話を聞くこともほとんどないので今回話を聞けて良かったと思います。28年の月日が経って忘れかけている部分もあるんだと今回話を聞いて分かりました。他の県の友達には阪神・淡路大震災を知らない友達もいたので忘れられていっているんだと実感することもあります。自分が住んでいる県で起こったことなので忘れられるのは悲しいです。なので、今回聞いた話を阪神・淡路大震災を知らない人たちに話したいと思いました。体験したことが無いけど南海トラフ地震が来ると言われていたり、たくさん地震が最近おきていたりするので、防災の意識も高めていかないといけないと思いました。

■授業の内容や話を聞いて自分が考えたことなどをメモに残そう。

■授業を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

阪神・淡路大震災では死者が6434人、行方不明者3人
重軽傷者4万3792人でとんでもなく多いけど、毎年避難
訓練や震災授業などをしていて、起こった場合も混乱
するしあわてると思うけど、しっかり避難できると思うし、
ちゃんとそなえている人が多いと思うし、南海トラフでは、
重軽傷者は変わらないと思うけど死者は少しは減ると
思った。今日は授業をしてくれてありがとうございました。

■授業の内容や話を聞いて自分が考えたことなどをメモに残そう。

■授業を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

災害は消えて無くなるものでもないし、そこでもくなった人や、色んなものが、全てきれいになったからといって、震災があった事実が消える訳ではない、そして、28年の間、ずっと人の心に記憶され続けた、99分、これから50年、60年先もずっとこのことは受け継がれていく。でも、その時代、震災があった事実だけを後世に伝えるのが、震災があって、どれだけの人がもくなって、どれだけの被害で、そういう事実に今も苦しんでる人がいる、そこまでも伝えていかないといけないなと思いました。

これから近い間に大地震が起きるといわれていて、もくなる人の数、けがした人の数、をできるだけ少なくできるように、これまでの震災から学ぶ、教訓があるなと思いました、そして、悲しむ人、苦しむ人が、少なくなるようにしたいです。

今日は、お話ありがとうございました。

■授業の内容や話を聞いて自分が考えたことなどをメモに残そう。

■授業を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

あまり、自分の所は地震が起こると思ったことはないけれど、阪神・淡路大震災の時も、いきなり起こっていると知ったので、十分に備えていきたいと思いました。
自分は当時の状況が分からないのであまり危機感のようなものがないので、いろいろ調べたり、聞いたりしていって、当時のことをよくしりたいなと思いました。
備えにゴールはないという言葉を聞いてなるほどと思いました。いくら備えても、自分の身を守ったりすることができない場合もあると思ったので、自分の中では十分と思っていても、ダメでもっと備えをしっかりしていかないといけないんだなと思いました。南海トラフの地震が20年以内に起こる確率があるとこのごろ聞いたので、怖すぎるほどに備えて、自分の身を守りたいと思いました。

■授業の内容や話を聞いて自分が考えたことなどをメモに残そう。

■授業を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

今日授業を聞いて改めてとても災害は怖くて危ないと思いました。このような地震がいつおこるかわからないというのもとても怖いと思った。写真や映像を見た時この震災がどれだけすごい被害を出したのか分かった。被害がたくさんある中でとても気になったのが死者数です。こんなにたくさんの人が亡なってしまったと思うととても悲しいです。このような被害を少なくするために備えることは大事だと思いました。

■授業の内容や話を聞いて自分が考えたことなどをメモに残そう。

■授業を聞いて、わかったこと、感じたことや考えたことをまとめましょう。

自分達は震災が起きた時は、生まれていなかったけど、こういう話を聞いたり、自分から調べたりしていくことで自分達も、子どもたちに語り継いでいけるようになりたい。
やっぱり自然というのは、いつ何が起こるか分からないので、日頃からの備えがやっぱり大事だなと思った。地震というのは、台風とかと違っていつくるのかとかが分からないので怖いなと思った。
亡くなった方が6000人、負傷者が40000人と知って、今までもっと少ないと思っていたから、ビックリしたし悲しくもなった。今は、南海トラフ地震が起こるとも予測されているので、今日の授業で聞いたことを実践して、自分の命を守りたいなと思いました。

■授業の内容や話を聞いて自分が考えたことなどをメモに残そう。